

夏期講習のお知らせ（2022年）

秋に成績を上げたいなら、しっかりと夏期講習を受けて頑張るように！！

また、今までちょっとサボり気味だった人も、この夏で逆転できるように心を入れ替えて頑張ってください！！

夏の勉強は、通常の授業が優先で、夏期講習はプラスの特訓と考えてください。

通常授業は8/8(月)～14(日)以外はずっと普段通りに行ないます。

8/8(月)～14(日)の間の通常授業（英語、社会、現代文、古典）はお休みです

【夏の勉強の作戦】

英語…特に文系の人は、**夏期講習を利用した英語漬け**で、この夏に大きくジャンプアップを目指します。

早ければ、受験大学を絞って9月から赤本をしていかななくてはなりません。

志望大学のレベルアップも、レベルダウンも、英語の実力で決まるので、夏は英語をやりまくること。

夏に英語をやりまくって得意になれば、9月から英語の勉強時間が自然と減ります。そこで、社会の詰め込みや赤本を追加していく時間が生まれます！

社会…毎週の授業をしっかりと受けて、1週間できっちりと覚えて復習テストで点数を取るように。

社会は、**毎週の授業での復習テストの点数をキープ**することをモチベーションにして、毎週毎週乗り切るように！

難関大学の合格者は、夏休みには非常に多くの時間を社会の暗記に割いています。

社会の暗記は2本立てで進めるのが理想です。

- ・塾の社会の授業の復習テストで必ず8割を取れるための勉強と暗記 → しっかり暗記
- ・夏休みに、全範囲を1回か2回まわして、9月以降の高速回転に備える勉強 → やや薄めの暗記

このように、夏休みの社会の暗記は、やっている範囲は違っていても、2本のラインで進めることが理想です。

ただ、部活の引退が遅れたり、社会が苦手な人は、まずは授業の範囲をしっかりとやってみましょう。

古典の特訓…夏休みが終わるまでに、たとえ完璧に覚えられなくても一通り古典文法を終わらせておくのが理想です。

9月から、古典の授業が始まります。

古典は、**やれば満点近く取れる科目です！**かなりおいしい科目です。多くの大学で、国語の半分は古典なので、「覚えたらだれでもできる古典」をやらないのは絶対にもったいない！！

現代文…もし、現代文が苦手なら、通常授業の週に1回の現代文を受けてください。現代文は「詰め込む」ものがないので、

やり方を学んで経験して、じわじわと入試までに上げていきます。

【冬期講習の予告】

- ・直前の仕上げとなる英文法（上級）
- ・英作文が得意になる並べ替え問題
- ・会話文とパラグラフリーディング

夏期講習では、基本的な力を大きくしていくような勉強をします。そして、冬には直前対策として、細かいジャンルに分けて対策をして本番で点数を取れるようにしていきます。

【夏期講習のLINEUP】 は、次のページ！

【夏期講習のLINEUP】

《 最重要 夏期講習の2つ! 》

	講座名	期間	対象	定員	受講料
①	受験の長文	10日	受験生	30名	28000円 (30800円税込) 外部 30000円 (33000円税込)
③	13時間強制勉強会 ※6名以上で開講	7日	受験生	30名	21000円 (23100円税込)

①外部の人の差額は、入塾の場合は入塾金で相殺

《 「苦手」を克服したい頑張る人、準備クラスで外部試験を早めに取りたい人向けの講座です 》

	講座名	期間	対象	定員	受講料
④	基礎英文法	5日	高1・2, 受験生	20名	18000円 (19800円税込)
⑤	英文解釈《和訳が得意になります》	5日	高1・2, 受験生	20名	18000円 (19800円税込)

※ 全て、各講座とも4名以上の申込で開講とします。

※ 受験生で①③④⑤の全講座を申し込まれる場合は④⑤の何れかの受講費を半額とします。

《 受講の目安 》

- 受講の目安ですが、ほとんどの受験生は「普通の受験生」に該当します。
- 「英語がやや苦手な受験生」は、日ごろの授業でだいたい理解できているけど、授業を聞いてメモをしていても、それを和訳をすると、どこから手をつけたら分からない…というレベルです。
- 「英語がかなり苦手な受験生」は、ピンクの文法構文の本を読んでも、なかなか理解できないレベルです。

	講座名	対象	税込金額	普通の受験生	英語がやや苦手な受験生	英語がかなり苦手な受験生	普通の高2	英語が苦手な高2
①	受験の長文(塾生)	受験生	30800	◎	◎			
③	13時間強制勉強会	受験生	23100	◎	◎	◎		
④	基礎英文法	高1・2, 受験生	19800			◎		◎
⑤	英文解釈《和訳が得意になります》	高1・2, 受験生	19800		◎	◎	◎	
		合計金額⇒						

【各講座の詳細】

《 最重要の夏期講習の2つは①③です! 》

この3つは毎年多くの受験生が受講して合格へとつなげています

① **受験の長文** 10日×130分 受験生が対象 28000円(30800円税込)

外部の人は30000円(33000円税込)。入塾の場合は入塾金で差額を相殺。

日程：自由が丘教室 時間 13:30～15:40 日時は以下

- ① 7/25月 ② 7/26火 ③ 7/27水 ④ 7/28木 ⑤ 7/29金
⑥ 8/15月 ⑦ 8/16火 ⑧ 8/17水 ⑨ 8/18木 ⑩ 8/19金

内容：10日セットの講座です。

前半はやや簡単な長文を1日2枚で5日で10枚。やや簡単と言っても、共通テストレベルからのスタートです。後半は難しめの長文を1日2枚で5日で10枚します。

夏期講習だけのランキングを作ります。

毎年、多くの生徒が、まるで合宿状態の夏期講習の連続集中講座を頑張って乗り切って、秋には英語の成績を大きく飛躍させています。これで、この夏に通常授業の分とあわせて約30枚の長文に取り組むことになります。この30枚をきっちりと復習をして密度の濃い夏の勉強を行ってください。

はっきり言って、きついです！だから、本気で成績を上げる気がない人は受けないように。

③ 13時間勉強会 7日×13時間 受験生が対象 21000円(23100円税込)

※6名以上から開講いたします。

日程：8/8(月)～8/14(日)の7日間

内容：GWには8.5時間の勉強会を実施しました。

そろそろGWの8.5時間勉強会で培った「長時間勉強」の「慣れ」の免疫が低下してきたころにあるのが、夏のお盆の1週間の13時間の勉強会です。春やGWに参加した人は、すでに経験済みですが、**みんなと一緒にやれば13時間なんですぐに過ぎてしまいます**。でも、1人で勉強してたら、スマホをいじったり、だらだらテレビを見たり、漫画を読んだり、ぼーっとしたり…で、結局勉強ははかどらず、自己嫌悪に陥っていく…という悪循環になります。それを阻止するための勉強会です。

勉強するメニューは全部こちらで決めています。朝から英単語、英熟語、英文法、長文、社会の暗記と進んでいき、それぞれに毎日、覚えたらテスト、覚えたらテスト…と進んでいきます。

寝ている人は、優しく起こします！体調を整えて参加してください。これも、勉強会だけのランキングを作成します。去年や一昨年などに受かった元生徒からもランキングに組み入れておくので、先輩らがどれだけ頑張って、どこに合格していったか、自分と比べる事で今後の勉強の励みにもできます。

④ 基礎英文法 5日×120分 高1・高2と受験生 18000円(19800円税込)

日程：8/22(月)～8/26(金) 13:30-15:30 (1日単位での受講も可能)

対象：高3と浪人生→毎週の文法テストで60%以上が取れない人。(さぼって60%以下の人は別)

長文の中で出てくる「読むための」基本英文法が不安な人。

高校1・2年生→文法が苦手な人で英検等検定試験の級やスコアを早く取得したい人

内容：文法は2つに分けて考えています。

① 長文を読むための英文法⇒英語長文を読むための指針となる規則的な文法。これには、主語動詞、5つの文型、品詞の働き、関係代名詞、分詞構文、不定詞、動名詞、仮定法などがはいります。

② 設問のための英文法⇒文法問題や英作や並べ替え問題ができるための、やや細かい文法

この講習では1つ目の「英語長文を読むための基礎となる文法」を中心に行います。特に、塾の文法テストで60%を超えられない人(さぼって超えられない人は除外)や、英語長文の説明がちょっと難しい…と感じる人はぜひ受けてください。

⑤ **英文解釈 (和訳が得意になる！)** 5日×120分 高1・高2と受験生 18000円 (19800円税込)

日程：8/1(月)～8/5(金) 13:30-15:30

対象：英文の構造をさっとつかめず、和訳が苦手な生徒が対象です。(高1高2、高3、浪人生)

内容：予習は必要ありません。授業後には、最低でも和訳ができなくては復習を進めていくことができません。

まずは、直訳的な和訳でいいので、英文法を意識しつつ英文の構造をつかむ練習をします。和訳にはいくつかのコツや基本的なやり方があります。それを覚えて、数多く使って、慣れれば、「言っている内容がわからない」と言う状態でも、和訳はできます。

教材となる英文は2～5行が1文のやや長めの英文で、和訳の練習を行います。

この講座で和訳のコツをつかめば、日頃の英語長文の授業の後での復習がかなり楽になり、模試や本番の試験での和訳問題が得点源になります。

また、和訳を通じて英文法も習得できて、速読練習がはかどっていくはずですよ。

【夏期講習で実力が一気にアップする理由】

- 夏期講習は運動部の合宿と同じです。一気に実力アップを達成するチャンス！4月ぐらいから勉強を始めた生徒が長文に慣れてきて、単熟語がだいぶん覚えられてきた頃というのが、ちょうど夏期講習の時期なのです。(逆に言うと、今のうちに、夏期講習に向けて、必死で単熟語の暗記をしておくこと！そうすれば夏期講習の効果は絶大ですよ！)単熟語の暗記がかなり進んできたタイミングで一気に大量の長文をやることで、一気に英語の実力アップを実現することが可能です。

このタイミングを逃すことのないように！ そうすれば、秋にはかなりのレベルアップが期待できます。

- 毎年、早慶上智・関学同志社・明治立教青学の合格者は、ほぼ全員が「①受験の長文」と「②ランダム英文法」の夏期講習を受けて、夏期講習を飛躍的なジャンプの足がかりにしています。受けてない人より合格率は圧倒的に高いものがあります。自分が成功したければ、**成功者を見習へ！**が鉄則です。

【夏期講習受講 ⇒ 9月には英語の勉強時間が激減！ ⇒ 赤本をする時間が生まれる！】

- 夏期講習を受けたら、夏から秋にかけて英語力が一気に伸びます。
 - ⇒ すると、英語の勉強時間がスピードアップし、勉強時間が激減します。
 - ⇒ すると、9月から古典や他の暗記科目をする時間が生まれます。
 - ⇒ さらに単熟語が完成されたら、もっと英語の勉強時間は減ります。
 - ⇒ そこで、秋が深まってから赤本をやって、1月に間違った箇所を詰め込んで、2月に早慶上智、関関同立、GMARCHに合格！という寸法です

【注意！】いいことだらけの夏期講習のようですが、中途半端な気持ちで受けないように。

ハードな事を頑張りきるから実力がアップするのですから、当然、ハードですよ。

【申込方法】 6月17日(金) の夜10:00から以下のQRコードから予約の受け付けをします。

フリイングは無しですよ！！

申し込み後、1週間以内に受講料を月謝と同じ口座にお振込下さい。

以下QRコードを読み取り、必要事項を入力、希望する講習にチェックを入れて「送信」をクリックしてください。

自動返信メールはありません。申込が確認できたら、保護者様に受付完了のLINEをさせていただきます。

受付完了のLINEが届いてから一週間以内に受講料をお振込みください。

自由が丘教室申し込み ➡



申込をしてから受付完了メールが届くまでには時間が掛かる場合もあります。
あらかじめご了承ください。3日経ってもLINEが届かない場合はご一報ください。

申込のプロセス QRコードを読み込み、必要事項を入力し、送信を押す。
 ↓
 保護者様宛に受付完了のLINEが届きます。
 ↓
 受講料の振込

*定員になりしだい締め切り。6月20日から一般を対象にも募集します。キャンセルは他の生徒にもかなり迷惑となるので、絶対にキャンセルのないように、よく考えて申し込んで下さい。

*友だちの分の申し込みは、受け付けられません。自分の申し込みは、自分でしてください。

*全て、受け付け順なので、定員になり次第締め切ります。

申込の締め切りは7月15日（金）です。